

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午前、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害な**カレニア・ミキモイ**が最高で850cells/ml、**シャットネラ属**が14,600cells/ml、確認されました。

シャットネラ属が湾奥部で高密度で確認されました。湾中央では減少していましたが、湾奥から移動してくる可能性があります。

今後も増殖・拡大が想定されますので、**餌止めなど慎重な養殖管理**をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/ml)

調査地点	水深	カレニア・ミキモイ	シャットネラ属
鳴無	1m	100	14,600
中学校前	3m	0	32
目ノクソ	5m	750	10
光松	2m	0	5
	5m	300	8
大鹿	2m	3	4
	5m	850	50

漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモイ: 数百～数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属: 10～100cells/ml(魚類のへい死)

